

地域医療支援病院業務報告書

令和 5 年 10 月 1 日

(申請先)
横浜市長

申請者 住 所 横浜市中区本町6-50-10

氏 名 横浜市長 山中 竹春

〔 法人の場合は、主たる事務所の
所在地、名称及び代表者の氏名 〕

電 話 045-671-2121

標記の件について、医療法第12条の2の規定に基づき、令和 4年度の業務に関して報告します。

1 開設者の住所及び氏名

住 所	〒231-0005 横浜市中区本町6-50-10
氏 名	横浜市長 山中 竹春

(注)開設者が法人である場合は、「住所」欄には法人の主たる事務所の所在地を、「氏名」欄には法人の名称を記入すること。

2 病院名

フリガナ	ヨコハマシリツミナトセキジュウジビョウイン
病院名	横浜市立みなと赤十字病院

3 所在地

〒231-8682 横浜市中区新山下3-12-1 電話：(045)628-6100

4 病床数

精神病床	感染症病床	結核病床	療養病床	一般病床	合計
50床	0床	0床	0床	584床	634床

5 施設の構造設備

施設名	施設概要
集中治療室	<p>(主な設備)</p> <p>病床数 18 床</p> <p>救急蘇生セット一式、除細動器2台、ペースメーカー3台、心電計2台、ポータブルエックス線撮影装置1台、頭蓋内圧モニタ1台、スワングantzモニタ1台、心拍出量モニタ3台、搬送用人工呼吸器1台、MRI用人工呼吸器1台、非侵襲的陽圧換気2台、高流量酸素システム3台、呼吸循環監視装置・経皮的酸素分圧監視装置・経皮的動脈血酸素飽和測定装置4台、心電図モニター装置23台、人工呼吸装置8台、微量輸液装置40台(輸液ポンプ20台、シリンジポンプ20台)、超音波診断装置1台、電解質定量検査装置・血液ガス分析装置2台、血液凝固計1台、血漿融解装置1台、自動体温管理装置2台、気管支内視鏡1台、リフト式体重計1台、電気メス1台、無影灯1台、熱傷ベッド1台、トータルケアベッド8台、自家発電装置(エネルギーセンターに設置)、血小板振盪器1台</p>
化学検査室	<p>(主な設備)</p> <p>生化学自動分析器3台、多項目自動血球分析装置3台、遠心器6台、化学発光免疫装置3台、卓上型分析器4台(NH32台、浸透圧1台、血沈1台)、試薬保冷库6台、検体保冷库2台、血液ガス分析装置1台、尿分析装置1台、尿中有形成分分析装置1台、血液凝固分析装置2台、糖分析装置1台、GHb分析計1台</p>
細菌検査室	<p>(主な設備)</p> <p>全自動同定感受性測定装置1台、全自動血液培養装置2台、用手法同定感受性測定装置1台、菌液分注機1台、顕微鏡2台、安全キャビネット1台、孵卵器3台、遠心機2台、試薬保冷库4台、検体保冷库2台</p>
病理検査室	<p>(主な設備)</p> <p>安全キャビネット1台、試薬用冷蔵庫3台、マイクローム2台、自動染色装置1台、自動封入装置1台、自動免疫染色装置1台、顕微鏡7台、ディスカッション顕微鏡1台、顕微鏡電子カルテ用大型ディスプレイ投影装置1台、パラフィン包埋ブロック作製装置1台、自動包埋装置2台、写真撮影装置1台</p>
病理解剖室	<p>(主な設備)</p> <p>感染症対応解剖台、遺体保冷库、遺体体重計1台、写真撮影装置1台</p>
研究室	<p>(主な設備)</p> <p>グリノー実体顕微鏡、腹腔鏡手術トレーニングシミュレータ ARMS(遠隔医療による喘息管理システム)、EARTH(粉塵・花粉・気象ネットワーク)</p>
講義室	<p>室数 3 室 収容定員 178 人</p>

図書室	室数 2 室 蔵所数 3,103 冊 (職員用2,803冊 患者用300冊)
救急用又は患者 搬送用自動車	(主な設備) 酸素供給装置、AED、日赤業務無線、衛星電話、吸引器、プリンタ、FAX、 Wi-Fi、PC用モニタ2台、ワンセグテレビ、事務机、4人用二段ベッド 保有台数 救急車2台、医師搬送用緊急自動車3台
医薬品情報管理室	【専用室の場合】 床面積 24.5 m ²

(注) 主な設備は、主たる医療機器、研究用機器、教育用機器等を記入すること。

地域医療支援病院紹介率及び地域医療支援病院逆紹介率

1 紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績

承認要件	<input type="checkbox"/> 紹介率80%を上回っている	
	<input checked="" type="checkbox"/> 紹介率が65%を超え、かつ、逆紹介率が40%を超えること	
	<input type="checkbox"/> 紹介率が50%を超え、かつ、逆紹介率が70%を超えること	
紹介率 ※患者数は延べ人数	①／②－(③＋④＋⑤)	84.4%
	①紹介患者数	14,036人
	②初診患者数	31,426人
	③地域公共団体又は医療機関に所属する救急自動車により搬入された患者の数(初診に限る)	3,229人
	④休日又は夜間に受診した救急患者の数(初診に限る)	11,576人
	⑤健康診断を目的とする受診により、治療の必要性を認めて治療を開始した患者の数(初診に限る)	0人
逆紹介率 ※患者数は延べ人数	⑦／②－(③＋④＋⑤)	122.9%
	⑦逆紹介患者数	20,429人

救急医療を提供する能力を有することを証する書類

1 重症救急関患者の受入れに対応できる医療従事者の確保状況

職種	人数	職種	人数	職種	人数
医師	22.6人	歯科医師	0.0人	看護師	85.6人
薬剤師	39.8人	臨床検査技師	48.1人	臨床工学技士	12.0人
診療放射線技師	35.3人	保健師	0.0人	看護補助者	0.0人

(注)非常勤医師等、常勤換算で記載すること。

2 重症救急患者のための病床の確保状況

優先的に使用できる病床	43床
専用病床	43床

(注)一般病床以外の病床を含む場合は、病床区分ごとに記載すること。

3 重症救急患者に必要な検査、治療を行うために必要な診療施設の概要

施設名	床面積	設備概要	24時間使用の可否
救急外来	474.60m ²	処置室2、診察室5、リカバリー8床、X線撮影室1、CT室1、生体情報モニター14台、超音波診断装置5台、パルスオキシメーター3台、電気式心肺蘇生器(心臓マッサージ器)1台、X線撮影装置1台、CT(64列)1台他	可 <input checked="" type="checkbox"/> 否 <input type="checkbox"/>
救急病棟	734.10m ²	解析付心電図、セントラルモニタ、心電呼吸送信機、超音波画像診断装置、解析付セントラルモニタ、生体情報モニタ、テレメトリー式心電送信機他	可 <input checked="" type="checkbox"/> 否 <input type="checkbox"/>
集中治療室	1,477.10m ²	モニタリングシステム、除細動器、超音波画像診断装置、生体情報モニタ、気管支鏡システム	可 <input checked="" type="checkbox"/> 否 <input type="checkbox"/>
NICU	98.10m ²	人工呼吸器、超音波画像診断装置、光線治療器他	可 <input checked="" type="checkbox"/> 否 <input type="checkbox"/>
手術室	1,671.70m ²	超音波画像診断装置、全身麻酔器、手術用顕微鏡、手術用内視鏡、生体情報モニタ、ハイブリッド手術室(天井走行式Ωアーム型保持装置、床置き式Cアーム型保持装置等)、手術支援ロボットダヴィンチ、経皮的心肺補助システム	可 <input checked="" type="checkbox"/> 否 <input type="checkbox"/>
心カテ室	355.10m ²	心臓カテーテルモニタリングシステム、ベッドサイドモニタ、超音波画像診断装置、ジェネレーター、高周波カテーテルアブレーション装置、電気メス	可 <input checked="" type="checkbox"/> 否 <input type="checkbox"/>
画像検査室	765.40m ²	CT80列、CT128列、3.0TMRI、PET/CT室、MRI室、MRI1.5T 2台	可 <input checked="" type="checkbox"/> 否 <input type="checkbox"/>
検査室	669.60m ²	生物顕微鏡システム、心電計、脳波計、運動負荷心電図システム、超音波画像診断装置、光学顕微鏡、誘発電位筋電計、呼吸機能情報管理システム	可 <input checked="" type="checkbox"/> 否 <input type="checkbox"/>

4 備考

平成21年4月1日付で、神奈川県から「救命救急センター」の指定を受ける。

(注) 特定の診療科において、重症救急患者の受入体制を確保する場合には、その旨を記載すること。すでに、救急病院等を定める省令(昭和39年厚生省令第8号)に基づき都道府県知事の救急病院の認定を受けている病院、救急医療対策の設備事業について(昭和52年7月6日付け医発第692号厚生省医務局長通知)に基づき救急医療を実施している病院にあつては、その旨を記載すること。

5 救急医療の提供の実績【(1)又は(2)のどちらかを選択し記入すること】

(1)救急患者数

救急用又は患者輸送自動車により搬入した救急患者の数	14,757人
	(11,761人)
上記以外の救急患者の数	6,151人
	(3,407人)
合計	20,908人
	(15,168人)

※括弧内は、初診救急患者数

(2)救急医療圏(2次医療圏)人口における救急搬送者数割合

A : 救急用又は患者輸送用自動車により搬送した救急患者の数	0人
B : 救急医療圏(2次医療圏)人口 [※]	3,768,363人
C : $A/B \times 1,000 > 2$	0

※2022年4月1日時点の人口

6 救急用又は患者輸送用自動車

救急用又は患者輸送用自動車	5台
---------------	----

地域医療従事者による診療、研究又は研修のための利用(共同利用)のための体制が整備されていることを証する書類

1 共同利用の実績

共同利用を行った医療機関の延べ数	221施設
そのうち開設者と直接関係のない医療機関の延べ数	221施設
医療機器共同利用件数	221件
共同利用病床数	19床
共同利用に係る病床の病床利用率	0%

2 共同利用の施設・設備等

医療機器							
コンピューター断層撮影装置(CT)	<input checked="" type="checkbox"/>	磁気共鳴コンピューター断層撮影装置(MRI)	<input checked="" type="checkbox"/>				
陽電子診断装置(PET-CT)	<input checked="" type="checkbox"/>	直接撮影用エックス線装置	<input type="checkbox"/>				
核医学診断装置(RI)	<input checked="" type="checkbox"/>	乳房撮影用エックス線装置	<input checked="" type="checkbox"/>				
診療用高エネルギー放射線発生装置	<input type="checkbox"/>	骨密度測定装置	<input checked="" type="checkbox"/>				
ホルター心電図装置	<input type="checkbox"/>	消化管内視鏡検査装置	<input type="checkbox"/>				
頸動脈超音波装置	<input type="checkbox"/>	心臓超音波装置	<input type="checkbox"/>				
下肢静脈超音波装置	<input type="checkbox"/>	その他()	<input type="checkbox"/>				
手術室	<input type="checkbox"/>	病床	<input checked="" type="checkbox"/>	図書室	<input checked="" type="checkbox"/>	会議室・講義堂	<input type="checkbox"/>

(注)当該病院の建物の全部若しくは一部、設備、器機又は器具のうち、共同利用の対象とする予定のものを明記すること。

3 共同利用の体制

共同利用に関する規定の有無

有 <input checked="" type="checkbox"/>	無 <input type="checkbox"/>
---------------------------------------	----------------------------

(注)共同利用に関する規定がある場合には、当該規定の写しを添付すること。

4 登録医療機関の名簿

地域医療支援病院開設者との経営上の関係	有	0件
	無	807件

(注)当該病院と同一の2次医療圏に所在する医療機関のみ記入すること。

(注)承認要件－開設者と直接関係のない医療機関が現に共同利用を行っている全医療機関の5割以上であること。

地域医療従事者の資質の向上を図るための研修を行わせる能力を有することの証明

1 研修内容(研修会等名称、研修内容、開催日、参加医療機関数)

別紙「令和4年度 研修の内容」参照

2 研修の実績

(1) 地域の医療従事者への実施回数	25回
(2) (1)の研修参加者数	949人

(注1) 研修には、当該病院以外の地域の医療従事者が含まれるものを記入すること。

(注2) (2)には、前年度の研修生の実数を記入すること。

3 研修の体制

(1) 研修プログラムの有無	有 <input checked="" type="checkbox"/>	無 <input type="checkbox"/>
(2) 研修委員会設置の有無	有 <input checked="" type="checkbox"/>	無 <input type="checkbox"/>
(3) 研修指導者数	21人	

4 研修実施のための施設及び設備の概要

施設名	床面積	設備概要
大会議室	157.30㎡	(主な設備) プロジェクター、スクリーン、OHP、ビデオ、インターネット配線、マイク設備、録音装置、ホワイトボード、ディスプレイ、会議机24台(うち8台が倉庫)、椅子84脚(うち38脚が倉庫)
小会議室1	78.00㎡	(主な設備) プロジェクター、スクリーン、OHP、ビデオ、インターネット配線、マイク設備、録音装置、ホワイトボード、会議机12本、椅子36脚
小会議室2	81.00㎡	(主な設備) プロジェクター、スクリーン、OHP、ビデオ、インターネット配線、マイク設備、録音装置、ホワイトボード、会議机12本、椅子36脚
災害対策室	78.90㎡	(主な設備) プロジェクター、スクリーン、テレビインターネット配線、ホワイトボード、防災電話、衛星電話、防災無線用アンテナ、防災FAX、会議机10本、椅子19脚
7階カンファレンスルーム	43.70㎡	(主な設備) 会議机11本、椅子20脚、電子カルテ、インターネット配線
スキルラボ	212.90㎡	(主な設備) 会議机10本、椅子73脚、プロジェクター、スクリーン、ホワイトボード 詳細は別添みなとスキルラボ機器・物品一覧

診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法

管理責任者(役職名)	事務部長	
管理担当者(役職名)	事務副部長兼総務課長 事務副部長兼企画情報課長	
保管場所		
診療に関する諸記録 (病院日誌、各科診療日誌、処方せん、手術記録、看護記録、検査所見記録、エックス線写真、紹介状、退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約)	総務課、電子カルテ、薬剤部、各科外来、医療連携課、病歴室	
病院の管理及び運営に関する諸記録	共同利用の実績	医療連携課
	救急医療の提供実績	救急災害業務課
	地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修実績	医療連携課
	閲覧実績	医療連携課
	紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績数を明らかにする帳簿	医療連携課

(注) 「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。

診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法に関する書類

閲覧責任者(役職名)		事務部長	
閲覧担当者(役職名)		医療連携課長	
閲覧の求めに応じる場所		療養・福祉相談室	
前年度の総閲覧件数			0件
閲覧者別	当該病院に患者を紹介しようとする	医師	0件
		歯科医師	0件
	地方公共団体		0件
	その他		0件

委員会の開催の実績

委員会の回数	4回
委員会における議論の概要	
<p>1. 令和4年6月27日</p> <ul style="list-style-type: none">・新任委員紹介・令和3年度病院の取組み 稼働状況、救命救急センター受入状況 <ul style="list-style-type: none">・令和3年度医療連携センターの取組み・みなとからのトピックス 救急外来の再整備について、地域での感染対策向上の取組み <ul style="list-style-type: none">・令和4年度委員会の開催について・地域医療連携に対するご意見ご要望 <p>2. 令和4年8月17日</p> <ul style="list-style-type: none">・令和4年度1/4半期病院の取組み 稼働状況、救命救急センター受入状況 <ul style="list-style-type: none">・令和4年度1/4半期医療連携センターの取組み・次回の委員会開催について・地域医療連携に対するご意見ご要望 <p>3. 令和4年11月16日</p> <ul style="list-style-type: none">・新任委員紹介・令和4年度上半期病院の取組み 稼働状況、救命救急センター受入状況 <ul style="list-style-type: none">・令和4年度上半期医療連携センターの取組み・みなとからのトピックス「横浜市「みなと」認知症疾患医療センター開設について」・地域医療連携に対するご意見ご要望・次回の委員会開催について <p>4. 令和5年2月17日</p> <ul style="list-style-type: none">・令和4年度3/4半期病院の取組み 稼働状況、救命救急センター受入状況 <ul style="list-style-type: none">・令和4年度3/4半期医療連携センターの取組み・次回の委員会開催について・地域医療連携に対するご意見ご要望	

(注) 委員会の開催回数及び議論の概要については、前年度のものを記載すること。

患者相談の実績

患者相談を行う場所	相談窓口 <input checked="" type="checkbox"/> 患者サポート室 <input checked="" type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/>
	「その他」記入欄
主として患者相談を行った者(対応者) (複数回答可)	看護師10名、 社会福祉士8名、精神保健福祉士2名
患者相談件数	5,729件
患者相談の概要	
<ul style="list-style-type: none"> ・転院(医療機関) 24,142件 ・在宅介護・療養生活 4,264件 ・他福祉関係法 項目なし ・受診・受療 1,211件 ・経済的問題 571件 ・他施設利用 項目なし ・心理・情緒的問題 項目なし ・家族関係 229件 ・高額療養費(制度活用) 1,662件 ・虐待・暴力・人権 266件 ・就労・職場環境就学・教育環境 85件 ・就学・教育環境 単独集計なし ・その他(入院療養生活・医療者との関係・日常生活・死後対応) 2,212件 ・がん相談 2,080件 	

(注) 患者相談の概要については、相談内容を適切に分類して記載するとともに、相談に基づき講じた対策等があれば併せて記載すること。また、個人が特定されないよう配慮すること。

その他の地域医療支援病院に求められる取組みに関する書類(任意)

1 病院の機能に関する第三者による評価

病院の機能に関する第三者による評価の有無		有 <input checked="" type="checkbox"/>	無 <input type="checkbox"/>
評価を行った機関名、評価を受けた時期	平成19年3月 財団法人日本医療機能評価機構 医療機能評価Ver5.0認定 平成24年3月 財団法人日本医療機能評価機構 医療機能評価Ver6.0認定 平成29年3月 財団法人日本医療機能評価機構 医療機能評価一般病院2 3rdG Ver1.1認定 平成29年6月 公益社団法人日本人間ドック学会 人間ドック健診施設機能評価認定 令和2年9月 一般財団法人日本医療教育財団 外国人患者受入れ医療機関(JMIP) 認証 令和4年9月 財団法人日本医療機能評価機構病院機能評価 一般病院2 3rdG:Ver.2.0 / 高度専門機能「救急医療・災害時の医療」Ver.1.0 認定		

(注) 医療機能に関する第三者による評価については、日本医療機能評価機構等による評価があること。

2 果たしている役割に関する情報発信

果たしている役割に関する情報発信の有無		有 <input checked="" type="checkbox"/>	無 <input type="checkbox"/>
情報発信の方法、内容等の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページ (病院概要、受診方法、外来体制表、診療実績、トピックス等随時更新) ・一般向け広報誌「みんなのみなと」年2回発行 (診療科・部門等病院機能の紹介、予防医学や最新治療、イベント情報、かかりつけ医情報等の情報発信等) ・市民公開講座 年20回実施 (当院医師および医療職による、当院の役割や予防医学、最新治療等の情報発信) (関節リウマチ教室・成人喘息教室・小児喘息教室・喘息予防講演会・アレルギー週間講演会・糖尿病講座・腎臓病教室・みなと認知症市民講座・がんセンター市民公開講座・みなと市民セミナー) ・診療科案内2022 年1回発行 (地域医療機関医師向け診療科情報発信) ・医療機関向け広報誌「みなとからの風」年3回発行 (診療科紹介、部門等病院機能の紹介、診療体制変更等のお知らせ、共同利用機器案内等) ・職員向け広報誌「医療連携センターNews」年2回発行 (職員向け医療連携に関する啓発活動) ・病院内情報掲示 (病院概要、受診方法、診療科案内、診療実績、トピックス等(随時更新)) 		

3 退院調整部門

退院調整部門の有無	有 <input checked="" type="checkbox"/>	無 <input type="checkbox"/>
退院調整部門の概要	体制:医療連携センターマニュアル、入退院支援マニュアル、虐待防止対策マニュアル 転帰先:在宅 2746件、一般病院 340件、包括ケア 211件、回復期病院 338件、精神病院 145件、療養型病院 73件、有料老人ホーム 264件、介護老人保健施設 47件、特別養護老人ホーム 127件、グループホーム 46件	

4 地域連携を促進するための取組み

地域連携クリティカルパスの策定	有 <input checked="" type="checkbox"/>	無 <input type="checkbox"/>
策定した地域連携クリティカルパスの種類、内容	大腿骨頸部骨折地域医療連携パス 脳卒中地域医療連携パス 誤嚥性肺炎パス 成人喘息地域医療連携パス 胃がん術後医療連携パス 大腸がん術後医療連携パス 乳がん術後連携パス 肺がん地域連携パス 肝細胞癌地域連携パス 前立腺がん地域連携パス 緩和ケア地域連携パス	
地域連携クリティカルパスを普及させるための取組	地域の患者に切れ目ない医療を提供するべく、疾患別パスの導入を、院内で地域医療連携の啓発をするべく地域医療連携推進委員会で普及、推進する。 大腿骨頸部骨折・脳卒中・誤嚥性肺炎の地域医療連携パスに関し、年三回、連携施設の担当者らと合同委員会を開催し、パス推進の協議を行っている。 今後も院内外の要望により新たな連携パスの導入を検討する。	

横浜市立みなと赤十字病院 施設・設備等の共同利用に関する規程

(目的)

第1条 この規程は、横浜市立みなと赤十字病院（以下病院という。）の建物の全部若しくは一部、設備、器機又は器具（以下「施設・設備等という。」）の共同利用に関し必要な事項を定めるものとする。

(利用者)

第2条 病院の施設・設備等の利用者は、登録医規程に定める登録医および地域医療機関従事者とする。

(担当窓口)

第3条 施設・設備等の共同利用に係る窓口は、病院の医療連携センター医療連携課とする。

2 医療連携課は施設・設備を共同利用する医療機関との連絡・調整、共同利用に関する協議および情報の提供などの業務を行う。

(共同利用の対象施設・設備等)

第4条 共同利用することができる施設・設備等については、次のとおりとする。

(1) 病院長が指定する高度医療機器

- ・コンピュータ断層撮影装置（CT）・磁気共鳴画像装置（MRI）
- ・核医学検査装置（RI）・陽電子放射断層撮影装置（PET/CT）
- ・骨密度測定に係る装置（DEXA）・乳房X線撮影装置（マンモグラフィー）

(2) 病院長が指定する開放型病床（19床）

(3) 図書室

(4) 前各号に掲げるもののほか、院長が必要と認める施設・設備等

2 病院長は共同利用することができる高度医療機器等を定めるとき又は変更したときは、登録医に周知しなければならない。

(利用時間)

第5条 共同利用が可能な時間は、次に掲げる日を除いた日の8:30から17:00までとする。ただし、病院長が必要と認めるときはこの限りではない。

(1) 土曜日および日曜日

(2) 国民の祝日

(3) 年末年始の休日として病院が定める日

(利用申込)

第6条 共同利用しようとする者は、医療連携課を経由して病院宛てに各施設・設備等に応じた「申込書」を提出しなければならない。

(問題の解決)

第7条 登録医と病院との間で何らかの問題が生じた場合、当該登録医と病院長とが協議し、問題を解決するものとする。

(共同利用に関する協議)

第8条 当院の施設・設備等の有効かつ円滑な共同利用を推進するために、必要な事項は、病院の地域医療支援委員会において協議し、決定されるものとする。

2 その他、運用に関する必要な事項は、病院の地域医療連携推進委員会にて協議し、決定されるものとする。

附則 この規程は、平成18年4月3日から施行する。

附則 令和2年11月2日 改定

以上

横浜市立みなと赤十字病院 登録医規程

(目的)

第1条 この規程は、横浜市立みなと赤十字病院（以下病院という。）が地域医療支援病院として近隣地域の医療機関を支援すること目的に定める。また病院と登録医が相互に協力して機能分化を明確にし、医療連携の推進を図ることで当該地域に良質な医療を提供する。

(対象範囲)

第2条 登録医の対象は病院の存する中区および隣接する3区（磯子区・南区・西区）で開業している医師・歯科医師とする。

- 2 新規開業の登録対象は第2条と同様とする。なお、病院のOB・OGの医師・歯科医師の場合は除く。
- 3 登録医拡大募集を年1回行う。募集要項は登録医募集に関する取り決めに定める。

(登録・有効期間・更新・登録の取り消し)

第3条 希望する医師が個人で、氏名及び必要事項を所定欄に記入した登録医申込書を横浜市立みなと赤十字病院院長（以下病院長）に提出する。

- 2 病院長は申込書を以って、登録医として認めた医師に登録証および名札等を交付すると共に、病院内およびホームページ等へ登録医名および医療機関名を掲載する。
- 3 登録の有効期限は2年間とする。但し、有効期間終了時に登録抹消の意思表示が無い場合には、自動的に更新される。
- 4 病院長は、登録医が登録医としてふさわしくないと認めたときには、当該登録医と病院長とが協議の上、その登録を取り消すことができる。

(登録医の権利・待遇)

第4条 登録医は、自身が病院に紹介した患者について、病院担当診療科部長の認める範囲において、主治医立会いのもと、次のことに関わることができる。

- (1) 患者との面談
 - (2) 診療録、検査成績、画像資料の閲覧
 - (3) 検査や特殊な診療の見学
 - (4) 手術助手、検査実習などの研修診療（無報酬）
- 2 共同利用することができる施設・設備等については、次のとおりとする。
- (1) 病院長が指定する高度医療機器
 - ・コンピュータ断層撮影装置（CT）・磁気共鳴画像装置（MRI）
 - ・核医学検査装置（RI）・陽電子放射断層撮影装置（PET/CT）
 - ・骨密度測定に係る装置（DEXA）・乳房X線撮影装置（マンモグラフィー）

- (2) 病院長が指定する開放型病床（19床）
 - (3) 図書室
 - (4) 前各号に掲げるもののほか、院長が必要と認める施設・設備等
- 3 登録医は施設基準に係る連携体制の受入の依頼を申し込むことができる。
 - 4 病院で開催する学術集会、講演会、臨床病理検討会、症例検討会、抄読会などの医学集会に参加できる。
 - 5 病院の図書室で蔵書する図書の閲覧、文献のコピー。（原則無料）
 - 6 登録医からの紹介患者は、可能な限り優先的に診療を行う。
 - 7 登録医にかかる登録費は無料とする。
 - 8 登録医に病院構内の所定の場所（地上）の駐車許可証を発行する。駐車料は、無料とする。
 - 9 登録医の了承のもとに院内にある登録医ボードに登録医名の掲載ができる。
 - 10 登録医の了承のもとに病院のホームページに登録医名の掲載及び医療機関のホームページをリンクさせることや登録医の希望する写真やPR文を掲載することができる。
 - 11 病院から患者を地域医療機関への紹介するときは、専門領域等を勘案し、登録医を優先的に紹介する。
 - 12 登録医慶弔規程については別に定める。

（登録医の責務）

- 第5条 登録医は、病院内では病院職員に準ずる諸規定を遵守するものとし、病院において知り得た紹介患者およびその家族などに関する個人情報について、守秘義務を負うものとする。
- 2 登録医自身の紹介した患者の情報は診療目的外には使用しないものとする。
 - 3 登録医が病院を利用する際には、事前に医療連携課（平日 8:30～17:00）に連絡の上、当日は登録医訪問記録に必要な事項を記入し、病院内では名札を着用すること。

（問題の解決）

- 第6条 登録医と病院との間で何らかの問題が生じた場合、当該登録医と病院長とが協議し、問題を解決するものとする。

（その他）

- 第7条 この規程に定めるもののほか、関係する規程は別に定める。

附則 この取り決めは、平成18年4月3日から施行する。

附則 令和2年11月2日 改定

附則 令和5年3月6日 改定

令和4年度研修の内容

回数	開催日	テーマ	参加人数
1	4月22日	第264回みなとセミナー CKD symposium in Yokohama	40
2	5月26日	第265回みなとセミナー 脳神経内科連携セミナー	37
3	6月14日	令和4年度第1回 感染対策向上加算合同カンファレンス	24
4	7月1日	第266回みなとセミナー 第33回横浜消化器疾患研究会	23
5	7月27日	第267回みなとセミナー 第76回横浜市アレルギー懇話会	59
6	9月13日	令和4年度第2回 感染対策向上加算合同カンファレンス	23
7	9月27日	第269回みなとセミナー 第29回みなと小児疾患研究会	23
8	10月19日	第270回みなとセミナー 介護と医療の連携を考える～よりよい在宅医療支援をめざしてPart16～	121
9	10月25日	第268回みなとセミナー 胎児超音波検査セミナー	23
10	11月1日	第13回横浜(南)がんリハビリテーション病病連携会	16
11	11月7日	令和4年度第1回 感染管理地域連携研修会	6
12	11月8日	令和4年度第3回 感染対策向上加算合同カンファレンス	21
13	11月11日	第271回みなとセミナー 第12回病理診断連携に係る症例検討会	13
14	11月16日	第1回みなと医療連携交流会	121
15	11月22日	令和4年度第2回 感染管理地域連携研修会	8
16	11月30日	第272回みなとセミナー 横浜市「みなと」認知症疾患医療センター2022年度 かかりつけ医認知症対応力向上研修(診断・診療編)	48
17	12月8日	第273回みなとセミナー 内分泌・糖尿病疾患セミナー	26
18	12月9日	第274回みなとセミナー みなと認知症フォーラム2022	166
19	12月11日	第13回緩和ケア研修会	18
20	12月16日	第11回横浜みんなの緩和ケア勉強会	47
21	1月26日	第275回みなとセミナー CKD Conference 2023	35
22	1月31日	令和4年度第3回 感染管理地域連携研修会	8
23	2月14日	令和4年度第4回 感染対策向上加算合同カンファレンス	18
24	2月22日	令和4年度第4回 感染管理地域連携研修会	6
25	3月9日	第276回みなとセミナー CKD連携セミナー	19
			949